

平成25年度(2013)

公益財団法人出雲市芸術文化振興財団

事 業 計 画 書

# 平成25年度(2013)事業計画

## 目 次

<b>1. 芸術文化事業-----</b>	<b>1</b>
(1)出雲総合芸術文化祭事業-----	1
(2)出雲芸術アカデミー事業-----	2
(3)出雲メセナ協会事務局事業-----	2
(4)地域芸術文化活性化事業-----	3
<b>2. 博物館事業-----</b>	<b>3</b>
(1)出雲文化伝承館-----	3
①展示事業-----	3
②文化財保存公開事業-----	4
③教育普及事業-----	4
④呈茶事業-----	4
⑤地域芸術文化活性化事業-----	5
(2)平田本陣記念館-----	5
①展示事業-----	5
②資料の調査、収集、保存等に関する業務-----	7
③教育文化の発展に関する業務-----	7
④関連事業の推進-----	7
⑤広報活動-----	7
⑥その他-----	7
<b>3. 貸館事業(貸与施設)-----</b>	<b>8</b>
(1)出雲市民会館-----	8
(2)ビッグハート出雲-----	8
(3)平田文化館-----	9
(4)大社文化プレイスうらら館-----	9
(5)出雲文化伝承館-----	9
(6)平田本陣記念館-----	10
(貸与施設の概要)-----	10

11)	11月30日(土)	綾戸智恵コンサート
12)	12月15日(日)	わたしのうたコンサート
13)	1月 5日(日)	いとも新春コンサート
14)	2月 28日～3月 2日	公募展優秀作品展
15)	2月 28日～3月 2日	工芸展
16)	3月 23日(日)	出雲の春音楽祭2014
17)	未定	宝くじまちの音楽会

## (2)出雲芸術アカデミー事業

出雲芸術アカデミーは平成17年10月に開設され、子どもの頃から芸術文化に触れ、学ぶことができる機会を提供し、芸術文化を通して創造性と感性豊かな青少年の育成を図ることと、地域の芸術文化を支える指導者の育成及び広く市民の積極的な芸術文化活動への参加を促進することとを目的としています。音楽院では幼児から高齢者までを対象に器楽、声楽の講座を継続実施し、成果発表の演奏会の開催や市内の学校へのアウトリーチを充実していきます。

### 〈講座〉

幼児科 親子リトミックコース（3歳児、4～5歳児、6歳児）	通年
本 科 リトミックコース（音楽入門、小学1～3年生）	通年
合唱コース（合唱 小学生4年～高校2年生）	通年
オーケストラコース（入門、オーケストラ 小学生～高校生）	通年
別 科 オーケストラコース（入門、オーケストラ 小学生～高校生）	通年
オーケストラ・レパートリー（18歳以上）	通年

### 〈主な演奏会の開催計画〉

- ファミリーコンサート（4月21日、大社文化プレイスうらら館）
- 出雲フィルハーモニー交響楽団第17回定期演奏会（7月15日、出雲市民会館）
- ビッグ・ハートフルコンサート（11月2、3日、ビッグハート出雲）
- うたなかまこんさーと2014（1月19日、大社文化プレイスうらら館）

### 〈アウトリーチ〉

音楽&音楽家の出前、オーケストラセミナーアウトリーチ、冬季楽器別講習会

## (3)出雲メセナ協会事務局事業

出雲メセナ協会は、平成10年に出雲市内の企業や個人が出雲地域の芸術文化の

企画展 出雲の洋画展	6月8日～7月8日 《公開27日》	出雲市出身で明治から昭和を中心に、中央で活躍した洋画家を取りあげ、その芸術を広く紹介します。
企画展 館蔵 屏風展	7月20日～9月8日 《公開44日》	当地方ゆかりの作家の日本画や書の屏風を展示します。屏風の迫力ある大画面の書画をお楽しみいただきます。
特別展 小村大雲展  (平田本陣記念館との共同企画展)	10月19日～11月24日 《公開33日》	小村大雲は、明治16年(1883)現在の出雲市平田町に生まれ、その優れた画才を明治後期から大正・昭和初期に花開かせ、文展・帝展を中心に活躍しました。帝展では無鑑査、審査員も勤めるなど54年という生涯を、画業の研鑽に燃やし尽くした日本画です。大雲生誕130年にちなみ出雲文化伝承館と平田本陣記念館の2館共同企画展としてその画業を顕彰します。
企画展 新春にちなみむ名品展	平成26年 1月4日～2月23日 《公開45日》	新春にちなみむ名品を展示して、日本のすぐれた美術工芸の一端に触れていただきます。
特別展 早春にちなみむ名品展	3月21日～3月30日 《公開9日》 5月中旬まで	早春にちなみむ美術工芸の名品を展示します。会期中には恒例の早春の茶会を予定。

## ②文化財保存公開事業

- ・出雲市の指定文化財であり出雲文化を象徴する出雲屋敷等の施設の公開と利活用を図り、出雲流庭園・独楽庵と一体となった落ち着いた景観の維持管理に努め、来館者に落ち着きとくつろぎを提供するとともに、特色ある出雲文化の伝統を紹介する。

## ③教育普及事業

- ・市内の伝統文化関係団体の協力を得て、伝統文化の継承、普及を図る目的で出雲和文化交流会・こども文化教室、一般対象文化教室を開催する。また、11月には第11回目の「出雲和文化まつり」を開催。
- ・専門講師により、次代を担う小学校児童を対象とする芸術文化に関する体験教室を開催し、日本の伝統文化の素晴らしさを体験することにより、和文化への理解と継承、普及を図る。

## ④呈茶事業

- ・お茶の文化が古くから伝わる出雲において、茶道文化の伝承と普及を図るため、茶

平成25年度(2013)企画展事業計画

企画展名称（仮称）	開催期間（予定）	内 容(予定)
日本のポスター芸術展 明治大正昭和の女性たち	4月13日～6月2日 (公開44日)	かつてビール・ワインなど酒造メーカーの花形広告塔であった近代日本のポスターグラフィック。現存していないメーカーの作品や、制作企業にも現存していない作品を所蔵するサカツ・コレクションを公開。ポスターには、女性の化粧法、髪型、衣裳に各時代を明瞭に示す特色があり、名画に負けないパワーが潜んでいます。「ポスター」は時代を彩った生き証人といえます。
怪談えほん原画展	6月8日～8月18日 (公開62日)	昨今、絵本からは怖い話が消えつつあります。幼い頃から書物の世界で、恐怖、怪奇、不条理といったさまざまな怖い思い、不思議な体験を重ねておくことは、長じて後の人生を豊かにしてくれるはず。日本を代表する怪談文芸や怪奇幻想文学のプロフェッショナル、宮部みゆき、皆川博子、京極夏彦、恒川光太郎、加門七海が描き下ろした研ぎ澄まされた文章を、実力派画家によりビジュアル化された、美しくて深みのある怖い絵本の原画展。
手から手へ展	8月24日～10月6日 (公開38日)	日本のイラストレーター有志が、世界の仲間たちに声をかけて、企画された展覧会。テーマは「震災そして原発事故後の世界から私たちの未来を考える」。アーティストたちが発するメッセージが観客の方々に届き、それが人々の手から手へと伝わり世界に広がっていくことを願い、世界に巡回されている展覧会です。
小村大雲展 (出雲文化伝承館)	10月19日～11月24日 (公開32日)	大正・昭和初期に文展・帝展で活躍した平田出身の日本画家、小村大雲。たゆまぬ

復旧の一助となるよう実施します。

### **3. 貸館事業(貸与施設)**

出雲市民会館をはじめ財団が管理する6つの施設は、より多くの市民に親しまれる地域文化振興の拠点として、財団自主事業や各種文化団体により上質な演劇や演奏を鑑賞する機会を提供するとともに、広く市民を対象とした講演会や発表会、また、市内外の小・中・高校の吹奏楽部の発表・練習の場を提供し、芸術文化の振興を図るとともに、効率的な施設の維持管理を行います。

#### **(1)出雲市民会館**

出雲市民会館は、多くの市民に親しまれる地域文化振興の拠点として、財団自主事業や各種文化団体により上質な演劇や演奏を鑑賞する機会を提供するとともに、広く市民を対象とした講演会や発表会、また、市内外の小・中・高校の吹奏楽部の発表・練習の場を提供し、芸術文化の振興を図るとともに、効率的な施設の維持管理を行います。

##### **①施設貸出業務**

ホール、展示室、多目的室、会議室等の使用申し込みの受付及び使用の承認並びに使用料等に関する業務をサービス向上に努め、的確に行います。

##### **②施設管理業務**

会館の施設及び会館附属施設の維持管理に関する業務を経費節減により効率的に行います。

#### **(2)ピッグハート出雲**

ピッグハート出雲は、芸術文化活動者の発表の舞台、市民の皆さんの交流の場として利用されています。

今年度も引き続き多くの方々に利用されるよう、ニーズに応じたサービスを提供し、利用の促進を図るとともに適性かつ効率的な維持管理に努めます。

##### **①会館の使用に関する業務**

使用申込みの受付、承認、使用料の徴収に関する業務を的確に行います。

##### **②施設の維持管理に関する業務**

利用者に気持ちよく、安心して使用できるよう、施設・設備等の維持管理に関する業務を適切に行います。

##### **③文化登録団体の活動支援に関する事業**

文化登録団体に活動の場を提供し、ピッグハート出雲を利用した発表会・展示会の

## (6) 平田本陣記念館

### ①施設の公開及び貸出使用に関する業務

記念館全般の公開、本館・展示館・茶室等の使用申し込みの受付並びに承認と使用料の決定に関する業務を行います。

### ②記念館の施設使用料・入館料等の収納及び管理事務

### ③施設等の保存及び維持管理に関する業務

本館、出雲流庭園、茶室、展示館、収蔵庫等の施設、付属設備及び資料の保存及び維持管理に関する業務を行います。

次の業務については、これにふさわしい専門の業者に委託して行います。

- (ア) 建物、庭園及び駐車場の管理清掃
- (イ) 夜間及び休館日の機械警備
- (ウ) 諸設備の保守点検
- (エ) 収蔵庫、本館、展示館及び茶室のくんじょう

## (貸与施設の概要)

管理施設名	所 在 地	利 用 内 容
出雲市民会館 (出雲市塩冶有原2丁目15番地)	大ホール(1,210席)	当財団及び市民が企画する芸術文化の発表の場、小・中・高校生の音楽練習の場並びに講演会等に利用
	展示室(243 m <sup>2</sup> )	各種の美術品等の展示に資する施設
	多目的室(82 m <sup>2</sup> )	音楽団体等の練習会場、会議用、展示用
	会議室(5室)	セミナーや講座の開催、企業や団体の会議・研修用
ピックハート出雲 (出雲市駅南町1丁目5番地)	白のホール(341席)	学会、講演会、研修会、コンサート、教室・学校の発表会、音楽練習ほか
	白のホール控室(54.34 m <sup>2</sup> )	
	茶のスタジオ(122.47 m <sup>2</sup> )	講演会、会議、研修会、音楽練習ほか
	黒のスタジオ(139.48 m <sup>2</sup> )	舞踊・ダンスの練習、音楽練習、会議、研修会ほか
	アートギャラリー(263.78 m <sup>2</sup> )	市民の作品展示ほか